

今こそ
若い力で
新しい習志野。

Report

関根ひろゆき

No. 43

大切な人を守る
都市宣言の制定



大切な人を守る都市宣言の制定

習志野市は、令和4年6月1日に「虐待・暴力・いじめ・差別から自身を含む大切な人を守る都市宣言（通称：大切な人を守る都市宣言）」を制定しました。

これは、虐待、暴力、いじめ、差別を無くすためにこれらの問題を市民全体で認識し、事態を解消し、自分自身を含む大切な人を守るため、一人ひとりが行動すべきことを共通理解することを目的に宣言したものです。

市民意識調査結果

令和3年度に実施した市民意識調査では、「人権侵害を受けたことがある」と回答した方は20.4%となっております。

また、増加の一途を辿る虐待・暴力・いじめ・差別を解消していく必要があります。

要望：当選以来この宣言の制定を訴えてきました。今回の都市宣言の制定は私にとっても感無量です。しかしながら、ただ宣言をするだけでは意味がなく、各種の施策に紐づける必要があります、一部署のみではなく、全庁的かつ全市的に取り組まなければなりません。今後、どのように施策に紐づけ、老若男女問わず全市民の皆様への周知徹底を行わなければ大切な人を守ることは出来ません。今回の都市宣言は決してゴールではなく、新しい習志野市のスタートだと考えます。皆様のご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

入学準備金貸付事業

習志野市には返済不要の習志野市育英資金と貸し付けを行う入学準備金融資あっせん及び利子補給制度というものがあります。
 一定の要件を満たせば利用できる制度ですが、「入学準備金融資あっせん及び利子補給制度」については、もちろん返済が求められてきます。私としては、経済格差によって学習意欲のある子どもが進学を諦める等の教育格差につながってはいけないと考え、習志野市としても要件を設け、入学資金の給付制度を創設するように要望し、実現する事が出来ました。

入学準備金貸付事業利用者

習志野市育英資金	
令和元年度	19名
令和2年度	16名
令和3年度	20名
利子補給制度	
令和元年度	6名
令和2年度	5名

習志野市入学資金給付制度

給付条件

- 1・保護者が習志野市に居住していること。
- 2・高等学校、専門学校もしくは専修学校の高等課程に進学予定であること。
- 3・申請日時点で習志野市立の中学校に在学し、準要保護児童生徒援助費の給付決定を受けていること。
- 4・千葉県高等学校等奨学のための給付金給付対象者でないこと。

給付額

全日制 第一子	20.000円
全日制 第二子以降	25.000円
通信制	10.000円

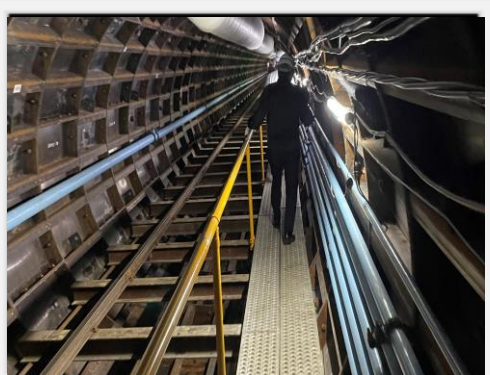
入学準備金貸付事業の市負担分

直近10年間	
融資額	平均 136万円
利子補給	平均 19万円

習志野市の予算規模から考えれば小さな額かもしれませんが、進学を希望する子ども達にとっては大きな金額となります。
 習志野市として給付をすることで問題が少しでも解決するのであれば今後も改善していく事が未来への投資につながっていきます。

活動報告

Report 関根ひろゆき



習志野市鷺沼放流幹線建設工事の視察



臼井正一参議院支部長と

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)
 1986年7月13日生まれ
 谷津保健病院にて出生
 習志野市立谷津幼稚園卒園
 習志野市立谷津小学校卒業
 習志野市立第一中学校卒業
 習志野市立習志野高等学校卒業
 亜細亜大学法学部法律学科卒業
 Western Washington University留学
 参議院議員事務所勤務
 千葉県議会議員事務所勤務
 衆議院小林鷹之公設秘書として勤務
 2015年習志野市議会議員初当選
 2019年習志野市議会議員選挙当選(二期目)

ホームページ
<http://sekine-hiroyuki.jp>
 発行：関根ひろゆき後援会
 習志野市谷津5-29-6
 ☎ & ④ : 047-779-4092



討議資料